

2025年度 町田市立成瀬台中学校 学校経営計画・学校評価報告書(自己評価・学校関係者評価)

令和7年4月1日

学校教育目標	○〔自主〕個性を生かし 自ら学び続ける人間 ◎〔敬愛〕自他を尊重し 思いやりのある人間 ○〔克己〕困難に打ち克つ 心身ともにたくましい人間	学校経営の重点	(1) 授業改善を推進し、主体的に学ぶ態度を育成。(2) 礼儀を重んじ、挨拶を徹底する、規律ある学校生活。 (3) 心豊かな人を育てる道徳指導を充実させる。(4) 保護者、地域の意見を十分得て、より一層連携する。
○目指す学校像………「生徒・教員一人一人が人権尊重・生命尊重の精神をもち、いじめ・不適切な言動のない学校」「保護者・地域から信頼され、期待に応える学校」 ○目指す生徒像………「よく学び、よく考え、的確に判断し、自ら進んで行動する生徒」「誇りをもち、自らを肯定し、他人を思いやりの心で尊敬できる生徒」 ○目指す教師像………「人権尊重の精神をもち、向上心のある教師」「指導力を身に付け、充実感をもって職責を果たす教師」「生徒との深い信頼関係を築く教師」	重点目標の成果と課題 【成果】 1 社会人せんせい、アルティメット体験、いのちの授業のボランティア募集等、地域との連携が多く見られ、開かれた学校に向けた学校の努力は実現できている。 2 ビブリオバトルやTGG研修など、学校や教育委員会が学習への興味と関心を高めようと努力している。 3 不登校対応(とまりき教室の運営)の充実も良いと思われ、今後は生徒が自分の教室に戻れることを保護者が求めている声も聞く。 4 安全指導に関して、tetoru(連絡配信システム)での素早い発信を含め、素早く判断・対応している。 【課題】 1 地域資源の活用に一層の成果が期待できるため、学校運営協議会が要となり、改善に取り組む。地域連携が成瀬台中の特徴として定着していくことを期待する。 2 ICTの活用の一層の推進、家庭学習への支援など、生徒一人一人の個に応じた指導を一層推進する。 3 保護者対応や様々なニーズに対応する必要性があり、学年・学級と保護者との情報共有・連携強化を図る。 4 ホームページやtetoruの連絡環境を維持増進し、教員のDX推進に取り組む。		

領域	教育プランに基づく経営目標	中期・短期経営目標	具体的方策	取組指標	平均	評価	成果指標	○ %	評価	分析コメント	改善策	学校関係者評価 記入欄	評価
社会に開かれた教育課程の実現	目指す学校及び子どもの姿を家庭や地域社会と共有・連携した教育課程を実施する。	地域の環境及び人材を生かした体験的活動を企画し、実施する。	積極的にゲストティーチャーなど、地域人材を活用した授業を実施する。また、特色ある学校づくりとしての「社会人せんせい」を実施。	4 年間指導計画に沿って4回以上の指導場面を設定 3 年間指導計画に沿って3回の指導場面を設定 2 年間指導計画に沿って2回の指導場面を設定 1 年間指導計画に沿って1回以下の指導場面を設定			A 学校評価アンケート 1「地域連携教育活動」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 1「地域連携教育活動」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 1「地域連携教育活動」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 1「地域連携教育活動」肯定的評価 55%未満						
			学校運営協議会やボランティアコーディネーターと協働してキャリア教育や総合的な学習の推進を図る。	4 年間指導計画に沿って4回以上の指導場面を設定 3 年間指導計画に沿って3回の指導場面を設定 2 年間指導計画に沿って2回の指導場面を設定 1 年間指導計画に沿って1回以下の指導場面を設定			A 学校評価アンケート 2「地域との一体化」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 2「地域との一体化」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 2「地域との一体化」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 2「地域との一体化」肯定的評価 55%未満						
			学校だより・学年だより、ホームページの更新やtetoruでの配信・連絡により、保護者が安心できる情報を発信する。	4 年間平均で週4回以上の更新・配信 3 年間平均で週3回の更新・配信 2 年間平均で週2回の更新・配信 1 年間平均で週1回以下の更新・配信			A 学校評価アンケート 3「情報発信」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 3「情報発信」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 3「情報発信」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 3「情報発信」肯定的評価 55%未満						
		積極的な情報発信と公開を通して、教育活動への理解を求める。	保護者の気持ちや願いに寄り添い、良好な人間関係のもとに、教育活動を積極的に授業や学校行事を公開する。	4 年間指導計画に沿って4回以上の公開(案内)を設定 3 年間指導計画に沿って3回の公開(案内)を設定 2 年間指導計画に沿って2回の公開(案内)を設定 1 年間指導計画に沿って1回以下の公開(案内)を設定			A 学校評価アンケート 4「教育活動公開」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 4「教育活動公開」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 4「教育活動公開」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 4「教育活動公開」肯定的評価 55%未満						
				4 90%以上の授業で意識して指導した 3 80%以上の授業で意識して指導した 2 70%以上の授業で実施して指導した 1 70%未満の授業で実施して指導した			A 学校評価アンケート 5「基礎基本習得」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 5「基礎基本習得」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 5「基礎基本習得」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 5「基礎基本習得」肯定的評価 55%未満						
				4 90%以上の授業で意識して指導した 3 80%以上の授業で意識して指導した 2 70%以上の授業で実施して指導した 1 70%未満の授業で実施して指導した			A 生徒アンケートで80%以上が自分の考えを表現し、学び合いで発言 B 生徒アンケートで70%以上が自分の考えを表現し、学び合いで発言 C 生徒アンケートで60%以上が自分の考えを表現し、学び合いで発言 D 生徒アンケートで60%未満が自分の考えを表現し、学び合いで発言						
確かな学力の育成	授業改善を進め、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と思考力、判断力、表現力等の育成とともに、主体的・対話的で深い学びを実現する。	授業をデザインする8つの取組から、「見通しをもたせる導入」「価値ある対話の共有」「振り返りの設定」「ICTの活用」を重点とする。	個に応じた指導(「個別最適な学び」)を徹底し、授業と家庭学習を連動させて、基礎的・基本的な知識・技能を定着させる。	4 90%以上の授業で意識して指導した 3 80%以上の授業で意識して指導した 2 70%以上の授業で実施して指導した 1 70%未満の授業で実施して指導した			A 学校評価アンケート 6「学びに向かう姿勢」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 6「学びに向かう姿勢」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 6「学びに向かう姿勢」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 6「学びに向かう姿勢」肯定的評価 55%未満						
			自分の考えを多様な方法で表現させ、協働学習(「協働的な学び」)によって、アクティブ・ラーニングを推進する。	4 90%以上の授業で意識して指導した 3 80%以上の授業で意識して指導した 2 70%以上の授業で実施して指導した 1 70%未満の授業で実施して指導した			A 学校評価アンケート 7「主体的に学ぶ態度」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 7「主体的に学ぶ態度」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 7「主体的に学ぶ態度」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 7「主体的に学ぶ態度」肯定的評価 55%未満						
			主体的に学びに向かう生徒を目指し、意図的・計画的に、読書・英語活動・発表活動に進んで取り組む学習態度を育てる。	4 全学級が計画的に取り組んだ。 3 9割以上の学級が取り組んだ 2 8割以上の学級が取り組んだ 1 取り組んだ学級が8割未満			A 学校評価アンケート 8「主体的に学ぶ態度」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 8「主体的に学ぶ態度」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 8「主体的に学ぶ態度」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 8「主体的に学ぶ態度」肯定的評価 55%未満						
		学習への興味・関心を高め、主体的に「学び続ける」生徒を育てる。	クロームブックの活用を推進し、授業・単元の目的やめあてに応じてICTを活用できる力を育てる。	4 90%以上の授業で実施 3 80%以上の授業で実施 2 70%以上の授業で実施 1 70%未満の授業で実施			A 学校評価アンケート 9「ICTの積極的な活用」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 9「ICTの積極的な活用」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 9「ICTの積極的な活用」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 9「ICTの積極的な活用」肯定的評価 55%未満						
				4 いじめ防止・人権教育に関する授業を月に1回以上指導・実施 3 いじめ防止・人権教育に関する授業を学期に2回以上指導・実施 2 いじめ防止・人権教育に関する授業を学期に1回指導・実施 1 いじめ防止・人権教育に関する授業を年に2回以上実施			A 学校評価アンケート 10「いじめ防止・人権尊重」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 10「いじめ防止・人権尊重」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 10「いじめ防止・人権尊重」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 10「いじめ防止・人権尊重」肯定的評価 55%未満						
				4 すべての道徳授業で指導実施 3 90%以上の道徳授業で指導実施 2 80%以上の道徳授業で指導実施 1 80%未満の道徳授業で指導実施			A 学校評価アンケート 11「規範意識」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 11「規範意識」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 11「規範意識」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 11「規範意識」肯定的評価 55%未満						
豊かな心の涵養	多様性を尊重し、自分と共に他者を大切にすること意識・意欲・態度を育てる。	生命を大切にすることや他人を思いやる心、規範意識等を育む。	相互に人権(生命)を尊重する姿勢を育て、いじめを絶対に見逃さない生活指導の実施。	4 いじめ防止・人権教育に関する授業を月に1回以上指導・実施 3 いじめ防止・人権教育に関する授業を学期に2回以上指導・実施 2 いじめ防止・人権教育に関する授業を学期に1回指導・実施 1 いじめ防止・人権教育に関する授業を年に2回以上実施			A 学校評価アンケート 10「いじめ防止・人権尊重」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 10「いじめ防止・人権尊重」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 10「いじめ防止・人権尊重」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 10「いじめ防止・人権尊重」肯定的評価 55%未満						
			道徳科の授業では道徳的価値(生命尊重)に基づく自己の振り返りの時間を設定し、道徳の実践力を育てる。	4 すべての道徳授業で指導実施 3 90%以上の道徳授業で指導実施 2 80%以上の道徳授業で指導実施 1 80%未満の道徳授業で指導実施			A 学校評価アンケート 11「規範意識」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 11「規範意識」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 11「規範意識」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 11「規範意識」肯定的評価 55%未満						
			生徒の自己有用感を高め、人との関わりを通して自分も友達も大切にできる態度を養う	4 90%以上の指導場面で実施 3 80%以上の指導場面で実施 2 70%以上の指導場面で実施 1 70%未満の指導場面で実施			A QU、もしくは生徒アンケートでの満足評価 85%以上 B QU、もしくは生徒アンケートでの満足評価 70%以上 C QU、もしくは生徒アンケートでの満足評価 55%以上 D QU、もしくは生徒アンケートでの満足評価 55%未満						
		安全指導や避難訓練をとおして自己・他者の命や心身を守る力を育成する。	セーフティ教室や薬物乱用防止教室、いのちの授業をとおして、自他を尊重し大切にすること指導を行う。	4 安全指導の授業で月に1回以上指導実施 3 安全指導の授業で学期に2回以上指導実施 2 安全指導の授業で学期に1回以上指導実施 1 安全指導の授業で年に2回以上実施			A 学校評価アンケート 14「ネットリテラシー」の肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 14「ネットリテラシー」の肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 14「ネットリテラシー」の肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 14「ネットリテラシー」の肯定的評価 55%未満						
				4 90%以上の指導場面で実施 3 80%以上の指導場面で実施 2 70%以上の指導場面で実施 1 70%未満の指導場面で実施			A 90%以上の生徒が課題項目で体力が向上 B 80%以上の生徒が課題項目で体力が向上 C 70%以上の生徒が課題項目で体力が向上 D 70%未満の生徒が課題項目で体力が向上						
				4 全ての指導場面で実施 3 90%以上の指導場面で実施 2 80%以上の指導場面で実施 1 80%未満の指導場面で実施			A 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 55%未満						
健やかな体の育成	正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助・公助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実する。	運動の日常化と健康教育及び食育の充実を図り、基礎体力の向上を図る。	体力テストの結果や生徒のポートフォリオの分析を生かし、体育的行事や体育科の授業、運動部活動の取組を通して、運動の日常化を行う。	4 90%以上の指導場面で実施 3 80%以上の指導場面で実施 2 70%以上の指導場面で実施 1 70%未満の指導場面で実施			A 90%以上の生徒が課題項目で体力が向上 B 80%以上の生徒が課題項目で体力が向上 C 70%以上の生徒が課題項目で体力が向上 D 70%未満の生徒が課題項目で体力が向上						
			「食育」を命に繋がる教育と位置付け、基本的な生活習慣を身に付けさせる指導を計画的に行う。	4 全ての指導場面で実施 3 90%以上の指導場面で実施 2 80%以上の指導場面で実施 1 80%未満の指導場面で実施			A 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 55%未満						
			安全教育プログラムを踏まえ、学校安全の3領域(「生活安全」「交通安全」「災害安全」)を指導計画に基づき、計画的に実施する。	4 90%以上の指導場面で実施 3 80%以上の指導場面で実施 2 70%以上の指導場面で実施 1 70%未満の指導場面で実施			A 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 55%未満						
		安全指導や避難訓練をとおして自己・他者の命や心身を守る力を育成する。	安全指導や避難訓練をとおして自己・他者の命や心身を守る力を育成する。	4 年間指導計画に沿って4回以上の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 3 年間指導計画に沿って3回の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 2 年間指導計画に沿って2回の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 1 年間指導計画に沿って1回以下の危機管理・環境整備を見直す機会を設定			A 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 55%未満						
			当代に発生した災害の教訓を生かし、学校危機管理マニュアルを随時見直して、教職員の危機管理能力を高める。	4 年間指導計画に沿って4回以上の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 3 年間指導計画に沿って3回の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 2 年間指導計画に沿って2回の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 1 年間指導計画に沿って1回以下の危機管理・環境整備を見直す機会を設定			A 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 55%未満						
				4 90%以上の指導場面で実施 3 80%以上の指導場面で実施 2 70%以上の指導場面で実施 1 70%未満の指導場面で実施			A 90%以上の生徒が課題項目で体力が向上 B 80%以上の生徒が課題項目で体力が向上 C 70%以上の生徒が課題項目で体力が向上 D 70%未満の生徒が課題項目で体力が向上						
				4 全ての指導場面で実施 3 90%以上の指導場面で実施 2 80%以上の指導場面で実施 1 80%未満の指導場面で実施			A 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 55%未満						
				4 90%以上の指導場面で実施 3 80%以上の指導場面で実施 2 70%以上の指導場面で実施 1 70%未満の指導場面で実施			A 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 55%未満						
				4 年間指導計画に沿って4回以上の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 3 年間指導計画に沿って3回の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 2 年間指導計画に沿って2回の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 1 年間指導計画に沿って1回以下の危機管理・環境整備を見直す機会を設定			A 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 55%未満						
				4 90%以上の指導場面で実施 3 80%以上の指導場面で実施 2 70%以上の指導場面で実施 1 70%未満の指導場面で実施			A 90%以上の生徒が課題項目で体力が向上 B 80%以上の生徒が課題項目で体力が向上 C 70%以上の生徒が課題項目で体力が向上 D 70%未満の生徒が課題項目で体力が向上						
				4 全ての指導場面で実施 3 90%以上の指導場面で実施 2 80%以上の指導場面で実施 1 80%未満の指導場面で実施			A 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 16「食習慣・生活習慣」肯定的評価 55%未満						
				4 90%以上の指導場面で実施 3 80%以上の指導場面で実施 2 70%以上の指導場面で実施 1 70%未満の指導場面で実施			A 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 13「安全意識」の肯定的評価 55%未満						
				4 年間指導計画に沿って4回以上の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 3 年間指導計画に沿って3回の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 2 年間指導計画に沿って2回の危機管理・環境整備を見直す機会を設定 1 年間指導計画に沿って1回以下の危機管理・環境整備を見直す機会を設定			A 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 85%以上 B 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 70%以上 C 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 55%以上 D 学校評価アンケート 18「校内整備・校内美化」の肯定的評価 55%未満						

取組指標の評価基準(結果数値からABCD評価へ)

取組指標平均3. 5以上	⇒ 評語A
取組指標平均3以上3. 5未満	⇒ 評語B
取組指標平均2以上3未満	⇒ 評語C
取組指標平均2未満	⇒ 評語D

成果指標評価基準

成果指標平均 80%以上⇒評価A
成果指標平均 70%以上⇒評価B
成果指標平均 55%以上⇒評価C
成果指標平均 55%未満⇒評価D

学校関係者評価の評価基準について

A⇒ 取組・成果ともに十分評価できる
B⇒ 取組・成果ともに評価できるが、さらに改善したい
C⇒ 目標達成には至らないため、次年度の改善が必要
D⇒ 重要な課題であるため、次年度、重点的に改善
※ 学校からの十分な説明をもとに、学校運営協議会で成果と課題、改善点について協議する。